



米丸文武議員

交差点及び県道改良は

町長／早期完成要望を続ける

道路行政

米丸 11月求名交差点で交通事故が発生し、後日被害者が亡くなった。国道267号線交差点と県道薩摩祁答院線の具体的な改良計画は。

町長 求名交差点の改良は、18年度から22年度ま

での計画で来年度着手22年度完成の見込みでいます。県道薩摩祁答院線は19年度から24年度までの予定で用地買収中、22年度着手24年度完了の見込みで引き続き早期完成を強く県に要望していきます。

戸子田熊田線の改良は

町長／時期・整備手法を検討

米丸 町道戸子田熊田線は、一部測量がされてか

ら数年経過している。改良計画はどうなっているか。

町長 町道整備は、総合振興計画や合併協議事項に基づき整備を行っており、戸子田熊田線は18年度国道504号側から380m測量しました。現在集落道の整備中であり、進捗状況や現地調査等を踏まえ、時期や整備手法等を検討します。



求名交差点



中尾正男議員

合併

公民会合併の推進策は

町長／合併モデルを示し進める



公民会合併説明会

中尾 少子高齢社会の中で、小規模公民会の運営が困難となることが予想される。

合併モデルを作成し合併を進める考えはないか。

町長 高齢化や過疎化の進展で一部の地域では公民会の運営に影響が出ています。

平成24年度を目標期間と定め、現在の公民会数143を80から100位に、一公民会の規模を80戸から100戸程度とし、具体的な合併モデルを提示し、重点地区も設定して推進します。